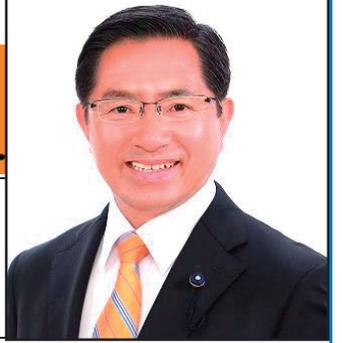


福田よしお県政レポート



編集・発行 福田よしお事務所 〒470-0155 愛知郡東郷町白鳥二丁目 4-7
TEL: 0561-39-4407 FAX: 0561-39-4408 e-mail: fukuta440@yahoo.co.jp
ホームページ・Facebookにも活動のようすをアップしてあります。ぜひご覧ください！



令和3年11月定例愛知県議会(11/29~12/16)

令和4年1月(第1回)臨時愛知県議会(1/24)

春寒の候 輝かしい2022年の新春を迎え穏やかな年末年始を過ごされたこととお慶び申し上げます。旧年中は格別のご支援とご指導を賜り心から感謝申し上げます。さて11月定例県議会は11月29日に開会し愛知県嚴重警戒措置の影響により売上が減少した事業者に対して愛知県中小企業者等応援金を交付するためなどの「令和3年度愛知県一般会計補正予算(第19号)」はじめ42件の議案が提出され、また12月13日にPCR検査等の無料化の支援や原油・原材料価格高騰対策などの「令和3年度愛知県一般会計補正予算(第21号)」はじめ5件の議案が追加提出され、早期議決を要する補正予算第19号など3件は開会日に即日採決し、またほかの議案も各常任委員会の審査を経て12月16日最終日に採決して全議案原案どおり可決しました。新型コロナウイルス感染症は年末には収束傾向でしたが、海外でのオミクロン株の爆発的な感染拡大により日本も水際対策を強化しましたが、オミクロン株の市中感染が確認されるや瞬く間に感染が拡大し、愛知県においても1月20日は過去最高の3,074人が感染したため「まん延防止等重点措置」を発表するとともに、令和4年1月24日に臨時県議会が招集され、まん延防止等重点措置の適用に対応する「令和3年度愛知県一般会計補正予算(第22号)」を審議し原案どおり可決しました。愛知県としてはこの様な状況も予測して11月定例県議会でも6カ所の大規模接種会場(令和3年12月16日現在)が運営できるように運営経費を議決するなど先手先手の取り組みを行い3回目のワクチン接種を前倒しして進めているところです。皆様には改めて感染防止対策を万全に実施され、1日も早く元の生活に戻れるように共に頑張っていきましょう。結びに2月は1年のうちでも最も寒気が厳しく低温が続く季節ですので、くれぐれもご自愛いただき一層のご支援とご指導を賜りますよう切にお願いしご挨拶といたします。

新型コロナワクチン追加接種(3回目接種)の大規模集団接種会場を開設 予算額741,502千円



接種会場	名古屋空港ターミナルビル(豊山町)	藤田医科大学(豊明市)	愛知医科大学メディカルセンター(岡崎市)	藤田医科大学岡崎医療センター(岡崎市)	JA愛知厚生連安城更生病院(安城市)	東三河総合庁舎(豊橋市)	
開設期間 ※7月末まで延長予定	2022年1月24日(月)~3月31日(木)		2022年1月31日(月)~3月31日(木)		2022年2月5日(土)~3月27日(日)(土日のみ)	2022年2月7日(月)~3月31日(木)	
〔1・2回目開設期間〕	〔2021年5月24日(月)~11月21日(日)〕		〔2021年7月3日(土)~11月19日(金)〕		〔2021年7月3日(土)~11月6日(土)〕	〔2021年7月10日(土)~11月25日(木)〕	
接種規模	1日最大1,000人	1日最大500人	(土日)1日最大500人(平日)1日最大300人	1日最大500人	1日最大500人(土日のみ)	1日最大400人	
対象者	県内に在住、在勤、在学する者で、新型コロナワクチンの2回目接種から原則6か月以上を経過している者						
接種体制	開設時間	9時~21時	12時~22時	(土日)10時~19時(平日)13時~20時	(土日)9時~17時(平日)12時~20時	(土日のみ)9時~17時	11時~20時
	接種従事者	県がんセンターの医師・看護師等のほか、大学病院・公的病院の医師・看護師、歯科医師等	藤田医科大学病院の医師・看護師等	愛知医科大学メディカルセンターの医師・看護師等	藤田医科大学岡崎医療センターの医師・看護師等	JA愛知厚生連の医師・看護師等	豊橋市民病院を中心とした東三河5市の医療機関の医師・看護師等
	予約方法	県のLINE予約システム、コールセンターでの電話受付					
	交通手段	最寄り駅等からシャトルバスを運行(駐車場あり)					公共交通機関(駐車場あり)
使用ワクチン	モデルナ社ワクチン						

愛知県新型コロナウイルス感染症

まん延防止・第6波の感染拡大の抑制に向け

まん延防止等重点措置

愛知県全域 1月21日~2月13日

「愛知県まん延防止等重点措置」の対策	
県民	1 不要不急の行動の自粛 混雑した場所や感染リスクが高い場所を避けて
	2 県をまたぐ不要不急の移動自粛 まん延防止等重点措置区域の適用都県への移動を控えて
	3 高齢者等への感染拡大の防止 高齢者・基礎疾患のある方に配慮
	4 基本的な感染防止対策の徹底 感染しない、感染させない
事業者	5 飲食店等に対する営業時間短縮等の要請 【総店】期間を通して①又は②を選択 【指定区域】①15時~20時(酒類提供禁止) ②2.5時~2.1時(酒類11時~20時) 【その他の店】5時~20時(酒類提供禁止)
	6 飲食店等以外に対する感染防止対策の要請 入場者の整理誘導、マスク着用の周知等
	7 業種別ガイドラインの遵守等 全ての施設で感染防止対策を自己点検
	8 生活・経済の安定確保に不可欠な業務の継続 十分な感染防止対策を講じつつ、業務を継続
	9 テレワークの推進等 テレワークやローテーション勤務の推進
	10 職場クラスターを防ぐ感染防止対策 休憩室等での注意周知
	11 事業継続計画(BCP)の点検・策定 事業継続計画(BCP)を点検し、未策定の場合は早急に策定
その他	12 イベントの開催制限等 感染防止安全計画認定イベント 収容率100%かつ人数上限20,000人
	13 行事等での対策 人と人の距離の確保、大声での会話自粛
	14 学校等での対応 時差登校、分散登校の検討、対外的な練習試合等の自粛
県	○ワクチンの3回目接種の加速化 ○あいスタ認証店の普及

ねこはやらない
ひとががんばれ!



令和3年11月定例愛知県議会で可決した主な事業

1 燃油価格高騰の影響を受ける社会福祉施設を支援(新規) 予算額 964,786千円

- 対象事業所 県内の介護事業所、障害福祉サービス事業所、保育所、認定こども園及び地域型保育事業所
約23,000事業所・施設
- 対象期間 2021年12月から2022年3月まで
- 交付対象経費 サービス提供のために使用する車両*の燃料費 ※利用者の送迎、居宅への訪問等
- 交付額 介護事業所、障害福祉サービス事業所
通所系サービス事業所 10,000円/台(定額) 通所系サービス事業所以外 6,000円/台(定額)
保育所、認定こども園及び地域型保育事業所 40,000円/台(定額)

2 社会福祉施設で働く職員の処遇改善を支援(新規) 予算額 2,291,827千円

- 概要 介護事業所等の現場で働く方々の収入を3%程度(月額9,000円)引上げ
- 引上げ対象者 介護事業所、障害福祉サービス事業所で働く職員 約13万人
- 対象時期 2022年2月、3月



3 燃油価格高騰の影響を受けながらも運行を継続している公共交通事業者を支援(新規)

バス事業者燃油価格高騰対策支援金
101,918千円

タクシー事業者燃油価格高騰対策支援金
227,682千円

バス事業者に対して運行を継続するための支援金を交付します。

- 支援対象者 県内に本社を置き、かつ、県内に路線を有するバス事業者(ただし、高速バス又はコミュニティバスのみを運行する事業者を除く)
名鉄バス(株)、豊鉄バス(株)、知多乗合(株)、
名鉄東部交通(株)、あおい交通(株)
- 支援内容 燃料費上昇分に相当する額1台あたり131千円(定額)
- 対象期間 2021年12月から2022年3月まで

タクシー事業者に対して、運行を継続するための支援金を交付します。

- 支援対象者 県内のタクシー事業者(個人タクシー含む)
- 支援内容 燃料費上昇分に相当する額 1台あたり26千円(定額)
- 対象期間 2021年12月から2022年3月まで



4 現場で働く看護職員の処遇改善を支援(新規) 予算額 264,000千円

地域でコロナ医療など一定の役割を担う医療機関に勤務する看護職員の収入を1%(月額4,000円)引き上げるための支援を行います。

【対象医療機関】

93医療機関

重篤な救急搬送患者を受入れ、救急搬送件数200台/年以上の医療機関

三次救急を担う医療機関

【引上げ対象者】

約33,000人

交付対象医療機関に勤務する看護職員(看護師及び准看護師・助産師・保健師)

【対象時期】

2022年2月、3月



5 新型コロナ対策医療関係事業

- 医療提供体制の確保(継続) 増額予算額 17,917,907千円(補正後合計 126,774,472千円)
重点医療機関患者受入体制確保推進費補助金、自宅療養者配食サービス提供体制確保事業
感染症医療給付費、自宅療養者・宿泊療養者医療費補助金
- 医療従事者応援金(継続) 増額予算額 3,081,600千円(補正後合計 12,370,600千円)
- 事業者(薬局、民間検査機関)が行うPCR検査等無料化支援(新規) 予算額 31,493,323千円

6 愛知県農業総合試験場と大学・企業等の連携による農業イノベーション創出に向けた調査（新規）

予算額 23,733 千円

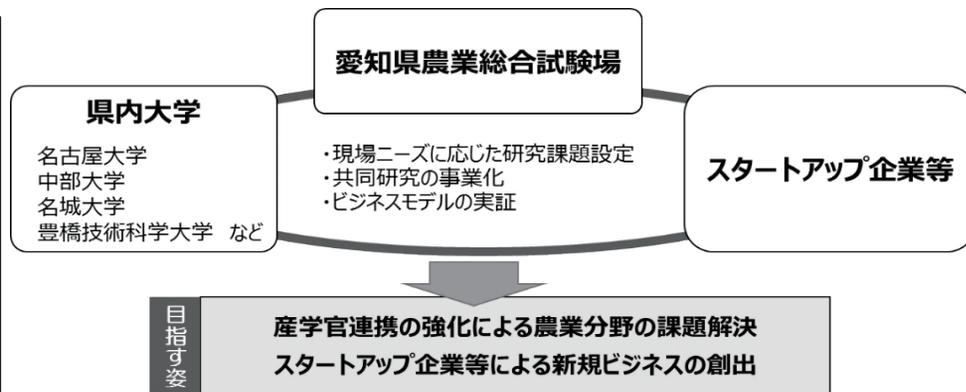
愛知県農業総合試験場と県内大学、新しいアイデアや先端技術を持つスタートアップ企業等との産学官連携の強化によって、新品種・新技術の開発を進めるとともに、カーボンニュートラルやコロナ禍に対応するサプライチェーンなど農業分野の新たな課題に対応するための農業イノベーション創出に向けた調査を行います。

【調査期間】

2021 年 11 月から 2022 年 3 月末まで

【調査内容】

- ① 共同研究テーマの設定
- ② スタートアップ企業等のシーズ調査
- ③ 共同研究を効率的に進めるための機能調査
- ④ 研究会を設置し事業全体の推進体制の検討等



国・県の施策目標の達成に貢献

- 「あいちビジョン2030」（2020年11月策定：県）
- 「食と緑の基本計画2025」（2020年12月策定：県）
- 「みどりの食料システム戦略」（2021年 5月策定：農林水産省）

令和 4 年 1 月(第 1 回)臨時愛知県議会で可決した主な事業

1 まん延防止等重点措置の実施に伴う「愛知県感染防止対策協力金(1/21~2/13 実施分)

予算額 32,750,416 千円

区分	愛知県感染防止対策協力金（1/21~2/13 実施分）		
対象期間	2022 年 1 月 21 日（金）から 2022 年 2 月 13 日（日）まで【24 日間】※まん延防止等重点措置期間		
対象エリア	県内 52 市町村（東栄町、豊根村以外）		
予算額	32,165,640 千円 外に事務費 584,821 千円		
対象事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての飲食店等 ※飲食店営業許可又は喫茶店営業許可が必要 		
営業時間の短縮の内容及び交付額（1 店舗・1 日あたりの支給額）	「ニューあいちスタンダード」の認証店（期間を通していずれかを選択）		その他の店
	午前 5 時から午後 9 時まで （酒類の提供※1 は午前 11 時から午後 8 時まで）	午前 5 時から午後 8 時まで （酒類の提供※1 を行わないこと）	午前 5 時から午後 8 時まで （酒類の提供※1 を行わないこと）
	○中小企業※2 ・売上高に応じて 2.5 万円~7.5 万円	○中小企業※2 ・売上高に応じて 3 万円~10 万円	○中小企業※2 ・売上高に応じて 3 万円~10 万円
主な要件	<ul style="list-style-type: none"> ・「ニューあいちスタンダード」の認証ステッカーを掲示 		<ul style="list-style-type: none"> ・業種別ガイドラインを遵守 ・県の「安全・安心宣言施設」に登録し、PRステッカーとポスターを掲示
<small>※1 「酒類の提供」には、酒類の持込みを含む。 ※2 大企業と同様、売上高減少額の 4 割を選択することも可 ※3 21 時まで営業する認証店（大企業）は、20 万円又は前年度若しくは前々年度の 1 日当たり売上高×0.3 のいずれか低い額</small>			

2 まん延防止等重点措置の適用に伴い飲食店等に対する見回り活動

予算額 213,743 千円

区 域	まん延防止等重点措置区域 【名古屋市始め 52 市町村※1】	
実施期間	1 月 21 日（金）～（重点措置期間内に集中的に見回り）	
対象店舗数	40,000 店舗	
確認内容等	「あいスタ」認証店※2	非認証店
	<ul style="list-style-type: none"> ・営業時間の短縮（5 時~20 時） ・酒類の提供取り止め ・感染防止対策徹底の働きかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・営業時間の短縮（5 時~20 時） ・酒類の提供取り止め ・感染防止対策徹底の働きかけ ・「あいスタ」認証取得の働きかけ

※1 東栄町、豊根村を除く県内の市町村

※2 新型コロナウイルス感染防止対策に取り組んでいることを県が認証する第三者「ニューあいちスタンダード」認証店

地域猫活動ご存知ですか？

野良猫のご相談は福田よしおまで

地域猫活動とは、地域にお住まいの方が飼い主のいない猫(野良猫)に避妊・去勢手術を行い、周辺住民の理解のもとに適切なエサやりや周辺の清掃などを行うことをいいます。また、避妊・去勢手術のみを行うことをTNR活動(捕獲(Trap)、避妊去勢手術 (Neuter)元の場所に戻す(Return))といいます。私のところにも「飼い主のいない猫」の相談が寄せられ、子猫は捕獲して保護しています。また、親猫は依頼主と話し合いできる限り捕獲して避妊手術をして元の場所に戻しています。基本的には「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づき、愛知県は名古屋市、中核市(豊橋市、岡崎市、一宮市、豊田市)を除く市町村を受け持ち、県下に4カ所の動物愛護センターを設置し運営しています。日進市、東郷町や豊明市、みよし市、長久手市は豊田市にある「愛知県動物愛護センター」の所管になります。



保護猫活動ご存知ですか？ (保護団体の運営は、ほとんど寄付で賄われています)



保護猫活動とは飼い主のいない猫(野良猫)を捕獲後、個人や保護活動団体などで面倒を見ながら里親さんを探したり、生後間もない子猫の場合ミルクボランティアとして成長を助けるとともに飼い猫となるようにしつけ譲渡会や知人などの紹介により譲渡する活動です。

野良猫対策は？

環境省は計算上、1匹のメス猫が1年後には20頭以上、2年後には80頭以上、3年後には2000頭以上に増えると試算しています。野良猫の生活環境被害をなくすためには、行政と地域が一体となり取り組む必要があります。地域猫活動や保護猫活動をしているボランティア団体の力を借りて取り組むことが最も効果的です。また子猫は可愛いため最初は生まれた子猫すべて面倒を見たいと思いますが、約6か月で大きくなり約1年で発情期を迎え、妊娠後、約65日でお産します。猫は避妊せずにいるとあっという間に妊娠、出産を繰り返します。

一刻も早く避妊対策や子猫のうちに譲渡会にエントリーするなど猫の増加抑制が必要ですので、市役所や役場、または保護猫活動団体にご相談ください。私が相談を受けた場合、行政と保護猫活動団体との調整を行っています。



※環境省パンフレット「もっと飼いたい？」より



1/4 町民ふれあい年始会



1/9 日進市成人式



東郷町



1/9 日進市消防出初め式



12/27 日進市消防団 年末夜警激励訪問



1/20 連合愛知尾張東地域協議会 「自治体要望」